

農林水産部

農林水産委員会 【議案関係資料】

5月 26 日提出

目 次

1	地域農業を担う経営体発展支援事業〔農林政策課〕	4
2	あきたで農業を！新規参入者定着事業〔農林政策課〕	7
3	6次産業化総合支援事業〔農業経済課〕	9
4	（新）AKITAグローバルリーチ戦略展開事業〔農業経済課販売戦略室〕	11
5	日本型直接支払交付金事業〔農山村振興課・水田総合利用課〕	12
6	あきたの魅力ある水田農業確立対策事業〔水田総合利用課〕	14
7	夢ある園芸産地創造事業〔園芸振興課〕	16
8	夢ある畜産経営ステップアップ支援事業〔畜産振興課〕	18
9	農業農村整備事業（公共）〔農山村振興課・農地整備課〕	20
10	秋田版次世代型漁業構築事業〔水産漁港課〕	22
11	内水面水産業振興事業〔水産漁港課〕	24
12	（新）“新しい林業”チャレンジ経営体応援事業〔林業木材産業課〕	26

13	あきた材販売促進事業〔林業木材産業課〕	28
14	カーボンニュートラルに挑戦する再造林拡大事業〔森林資源造成課〕	30
15	（新）森林保全・再生事業〔森林環境保全課〕	32
16	森林病虫害等防除対策事業〔森林環境保全課〕	33
17	（新）林内路網整備DX推進事業〔森林環境保全課〕	35

1 地域農業を担う経営体発展支援事業

農林政策課

担い手の経営基盤の強化を図るため、認定農業者等に対する経営改善の指導・助言を行うとともに、企業的な経営体の育成や、農業法人の経営継承、集落営農組織の構造再編等を促進する。

1 事業内容

- (1) 認定農業者等育成支援事業
- (2) 農業経営・就農支援体制整備推進事業
- (3) 農業経営マネジメント力習得支援事業
- (4) 集落営農連携等強化促進事業
- (5) 農業労働力確保対策事業
- (6) 農林水産フォーラム開催事業

(当初予算分)

(7) 集落営農構造再編ステップアップ事業

(6月補正分)

既存組織による規模拡大が困難な地域において、ワーキングチームを設置し、新たな営農組織（JA出資型法人、メガファーム、農業支援サービス事業体等）の創設など、地域農業の生産構造の再編に向けた検討を行う。

(8) 来たれ次期社長候補！経営継承促進事業（新規）

(6月補正分)

経営アドバイザーの派遣により、経営継承計画の策定や継承に向けた経営改善を行うとともに、外部人材の確保や事業拡大に必要な雇用環境の整備を支援する。

ア 経営継承に向けた経営改善支援

- ・ 委託内容 経営アドバイザーの派遣による経営継承計画の作成支援
- ・ 委託先 (一社) 秋田県農業会議

イ 人材確保に向けた環境整備

- ・ 助成対象 雇用体制や職場環境の整備に要する経費
- ・ 補助率 1／3（上限1,000千円）

(9) 地域計画実現支援事業（新規）

（6月補正分）

中心的な経営体への更なる農地集積や集約化を促進するため、各市町村で策定された地域計画（目標地図）の完成度を高める取組を支援する。

ア 市町村への伴走支援

- ・ 実施内容 市町村毎の個別ヒアリングの実施等

イ 地域計画の完成度を高める取組への支援

- ・ 実施内容 優良事例研修会の開催、ブロック別ワークショップの開催等

2 事業主体

(7)、(8)のア、(9)：県

(8)のイ：認定農業法人

3 予算額

15,578千円（一般財源 15,578千円）

(7)：471千円（旅費等 471千円）

(8)：14,404千円

〔	旅費、需用費等	344千円
	委託料	6,060千円
	負担金補助及び交付金	8,000千円
〕		

(9)：703千円（旅費等 703千円）

4 事業年度

平成14年度～

【参考】 地域農業を担う経営体発展支援事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1)認定農業者等育成支援事業	807	－	807
(2)農業経営・就農支援体制整備推進事業	13,005	－	13,005
(3)農業経営マネジメント力習得支援事業	5,158	－	5,158
(4)集落営農連携等強化促進事業	30,774	－	30,774
(5)農業労働力確保対策事業	352	－	352
(6)農林水産フォーラム開催事業	303	－	303
(7)集落営農構造再編ステップアップ事業	8,237	471	8,708
(8)来たれ次期社長候補！経営継承促進事業	－	14,404	14,404
(9)地域計画実現支援事業	－	703	703
計	58,636	15,578	74,214

2 あきたで農業を！新規参入者定着事業

農林政策課

県内外からの新規参入者の確保と定着を図るため、研修機会の提供や就農促進に向けたPR、雇用就農の実態調査等を実施する。

1 事業内容

(1) 新規参入者確保マッチング推進事業 (当初予算分)

(2) 魅せる農業！情報発信強化事業 (6月補正分)

新規参入に関するウェブサイト「秋田就農ナビ」の内容の充実を図るとともに、本県農業に関する情報発信を強化する。

- ・ 助成対象 農業法人の紹介記事や動画の作成に要する経費
- ・ 補助率 10/10

(3) あきたに呼び込め！雇用就農実態調査事業（新規） (6月補正分)

雇用就農の拡大を図るため、受入側と求職者側の双方の実態等を調査するとともに、試用雇用に対して支援する。

ア 農業法人に対する実態調査

- ・ 調査対象 農業法人（約400経営体）
- ・ 調査手法 アンケート調査
- ・ 調査項目 後継者や、労働力の確保状況、雇用受入の意向等

イ 就農希望者の意向調査等

- ・ 実施内容 就農相談会参加者からの意向把握や、雇用就農に係る先進事例の調査

ウ 就農希望者の試用雇用に係る経費の支援

- ・ 助成内容 短期の試用雇用に要する経費
- ・ 補助率 定額（上限60千円／人）

2 事業主体

(2) : (公社) 秋田県農業公社

(3) のア、イ : 県

(3) のウ : 農業法人等

3 予算額

4, 7 6 6 千円 (一般財源 4, 7 6 6 千円)

(2) : 2, 6 8 6 千円 (負担金補助及び交付金 2, 6 8 6 千円)

(3) : 2, 0 8 0 千円 (旅費 4 8 0 千円
委託料 1, 0 0 0 千円
負担補助金及び交付金 6 0 0 千円)

4 事業年度

令和4年度～

【参考】あきたで農業を！新規参入者定着事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1)新規参入者確保マッチング推進事業	10,370	-	10,370
(2)魅せる農業！情報発信強化事業	660	2,686	3,346
(3)あきたに呼び込め！雇用就農実態調査事業	-	2,080	2,080
計	11,030	4,766	15,796

3 6次産業化総合支援事業

農業経済課

農山漁村における所得や雇用の増大、地域活力の向上を図るため、経営の多角化や食品製造業等の異業種との連携を促進し、農林漁業者の6次産業化の取組を総合的に支援する。

1 事業内容

- (1) 6次産業化サポート体制強化事業
 - (2) 学校給食地域食材活用推進事業
 - (3) 異業種連携促進活動推進事業
- (当初予算分)

ア 6次化商品・地産品PR活動事業

イ 米粉新商品開発支援事業

ウ 産地立地型加工プロジェクト推進事業 (6月補正分)

県産農産物の付加価値を高める取組を促進するため、生産者、加工事業者等による連携体の活動に対し支援する。

- ・ 助成対象 新商品開発、販路開拓に要する経費
- ・ 補助率 1/2
- ・ 限度額 広域・全国展開タイプ：2,000千円
地域内複合品目タイプ：1,000千円

2 事業主体

(3)のウ：生産者、加工事業者等による連携体



〔異業種連携体による活動〕



〔6次産業化商品〕

3 予算額

3, 0 0 0 千円 (一般財源 3, 0 0 0 千円)

（負担金補助及び交付金 3, 0 0 0 千円）

4 事業年度

平成26年度～

【参考】 6次産業化総合支援事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1) 6次産業化サポート体制強化事業	8,108	-	8,108
(2) 学校給食地域食材活用推進事業	569	-	569
(3) 異業種連携促進活動推進事業	8,598	3,000	11,598
計	17,275	3,000	20,275

4 A K I T A グローバルリーチ戦略展開事業（新規）

農業経済課販売戦略室

輸出先国の規制やニーズに対応できる輸出産地づくりを推進するため、オール秋田体制による協議会を設立するとともに、課題解決に向けた現地実証を実施する。

1 事業内容

(1) 秋田県農畜産物輸出促進協議会スタートアップ事業

産地の意識醸成を目的としたフォーラム等を開催するほか、輸出に向けた事業計画を検討する。

(2) 課題解決型実証事業

県産青果物の輸出を拡大するため、物流体制の再構築や輸出規制に対応した栽培技術の普及に向けた現地実証を行う。

ア ねぎの物流実証

低コストかつ高品質輸送が可能なねぎの輸送経路・形態に関する実証

イ りんごの栽培技術実証

残留農薬基準に対応した防除体系など普及段階の技術の実証（鹿角市、大館市、由利本荘市）

2 事業主体

県

3 予算額

5,380千円 （一般財源 5,380千円）

(1) : 1,940千円

〔 報償費、旅費等	855千円
使用料及び賃借料	1,085千円

(2) : 3,440千円

〔 報償費、旅費等	1,440千円
委託料	2,000千円

4 事業年度

令和7年度

5 日本型直接支払交付金事業

農山村振興課
水田総合利用課

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、中山間地域等における農業生産活動や水路・農道等を維持する共同活動、自然環境の保全に資する活動を支援する。

1 事業内容

(1) 日本型直接支払交付金事業（中山間地域等）

ア 中山間地域等直接支払交付金

（当初予算分）

イ 中山間地域等直接支払推進交付金

（6月補正分）

交付金事務、推進活動等に要する経費

- ・ 負担割合 国10／10

(2) 日本型直接支払交付金事業（多面的機能）

（当初予算分）

(3) 日本型直接支払交付金事業（環境保全型農業支援対策）

ア 環境保全型農業直接支払交付金

（6月補正分）

化学肥料・化学合成農薬の使用を慣行栽培の5割以上低減する取組と併せて行う地球温暖化防止や生物多様性に効果が高い営農活動を支援する。

- ・ 交付単価 有機農業 14,000～16,000円／10a
炭の投入 5,000円／10a
堆肥の施用 3,600円／10a ほか

- ・ 実施面積 3,173ha

- ・ 負担割合 国1／2、県1／4、市町村1／4

イ 環境保全型農業推進事業

（当初予算分）



〔乗用除草機〕

2 事業主体

(1)のイ：県、市町村、協議会

(3)のア：農業者団体等

3 予算額

1 4 4, 7 5 2 千円

(国庫支出金 9 8, 5 0 1 千円)
(一般財源 4 6, 2 5 1 千円)

(1)： 6, 0 0 0 千円 (負担金補助及び交付金等 6, 0 0 0 千円)

(3)： 1 3 8, 7 5 2 千円 (負担金補助及び交付金 1 3 8, 7 5 2 千円)

4 事業年度

(1)：平成12年度～

(3)：平成23年度～

【参考】日本型直接支払交付金事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1) 日本型直接支払交付金事業 (中山間地域等)	821, 487	6, 000	827, 487
(2) 日本型直接支払交付金事業 (多面的機能)	3, 605, 187	-	3, 605, 187
(3) 日本型直接支払交付金事業 (環境保全型農業支援対策)	822	138, 752	139, 574
計	4, 427, 496	144, 752	4, 572, 248

6 あきたの魅力ある水田農業確立対策事業

水田総合利用課

水田農業の発展を図るため、「秋田米生産・販売戦略」に基づき、稲作の省力・低コスト化や高品質・良食味米の安定生産に向けた取組等を推進する。

1 事業内容

- (1) 秋田米生産・販売戦略推進事業
- (2) マーケット対応型秋田米産地拡大事業
- (3) 技術支援体制強化事業
- (4) 秋田米需要獲得支援事業
- (5) 新たな生育診断技術検証事業

(当初予算分)

(6) 水田農業基幹施設等整備支援事業

老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化に必要な設備を支援する。

- ・ 助成対象 乾燥調製設備（米）
- ・ 補助率 1／2

(6月補正分)

(7) スマート農業・農業支援サービス事業体導入事業（新規）

作業受託等を行う農業支援サービス事業体の育成を図るため、スマート農業機械等の導入を支援する。

- ・ 助成対象 食味・収量センサー付きコンバイン、直進アシスト付きトラクター、ドローン等
- ・ 補助率 1／2

2 事業主体

- (6) 農業法人
- (7) 農業支援サービス事業体

- 3 予算額
89,883千円 (国庫支出金 89,883千円)
- (6) : 50,300千円 (負担金補助及び交付金 50,300千円)
- (7) : 39,583千円 (負担金補助及び交付金 39,583千円)
- 4 事業年度
令和4～7年度

【参考】あきたの魅力ある水田農業確立対策事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1)秋田米生産・販売戦略推進事業	329	-	329
(2)マーケット対応型秋田米産地拡大事業	1,028	-	1,028
(3)技術支援体制強化事業	4,308	-	4,308
(4)秋田米需要獲得支援事業	8,500	-	8,500
(5)新たな生育診断技術検証事業	1,525	-	1,525
(6)水田農業基幹施設等整備支援事業	-	50,300	50,300
(7)スマート農業・農業支援サービス事業体導入事業	-	39,583	39,583
計	15,690	89,883	105,573

7 夢ある園芸産地創造事業

園芸振興課

複合型生産構造への転換を加速させるため、市町村の「園芸振興計画」に基づく産地化に向けた取組を支援する。

1 事業内容

- | | | |
|----------------------|---|---------|
| (1) 夢ある園芸産地創造プラン推進事業 | } | (当初予算分) |
| (2) 夢ある園芸産地創造プラン支援事業 | | |

(3) 夢ある秋田産食料供給力向上支援事業（新規） (6月補正分)

輸入品からの切替えや国内産地の縮小により需要が高まっている品目の生産拡大を図るため、必要な機械・施設等の整備に対し支援する。

- ・ 助成対象 生産、収穫、出荷等に必要な機械・施設等の整備
- ・ 補助率 1／2
- ・ 対象品目 夏秋いちご、半促成アスパラガス、さつまいも

2 事業主体

(3)：認定農業者、認定就農者、JA等

3 予算額

50,000千円	(一般財源	50,000千円)
	(負担金補助及び交付金	50,000千円)

4 事業年度

- (1)、(2)：令和4～7年度
(3)：令和7～9年度

【参考】 夢ある園芸産地創造事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1) 夢ある園芸産地創造プラン推進事業	1, 419	-	1, 419
(2) 夢ある園芸産地創造プラン支援事業	275, 355	-	275, 355
(3) 夢ある秋田産食料供給力向上支援事業	-	50, 000	50, 000
計	276, 774	50, 000	326, 774

8 夢ある畜産経営ステップアップ支援事業

畜産振興課

複合型生産構造への転換を加速させるため、畜産経営体が行う規模拡大に必要な家畜の導入や機械・施設等の整備を支援する。

1 事業内容

(1) 支援メニュー

- ア 秋田牛の増頭に向けた取組
- イ スマート農業による省力化・効率化に向けた取組
- ウ 乳用初妊牛の導入による泌乳能力向上に向けた取組
- エ 比内地鶏の生産拡大に向けた取組
- オ 耕畜連携の推進と自給飼料の生産拡大の取組
- カ 新規就農者の就農計画実現に向けた取組
- キ 省コスト・省エネ化に向けた取組（新規）**
 - ・助成対象 省コスト・省エネ化に必要な機械
 - ・補助率 1／3

（当初予算分）

（6月補正分）



〔バルククーラー〕

2 事業主体

(1)のキ：認定農業者、畜産クラスター計画の中心的経営体

3 予算額

8,010千円	（一般財源	8,010千円）
	（負担金補助及び交付金	8,010千円）

4 事業年度

令和4～7年度



〔ヒートポンプ〕

【参考】 夢ある畜産経営ステップアップ支援事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
夢ある畜産経営ステップアップ支援事業	56,719	8,010	64,729
計	56,719	8,010	64,729

9 農業農村整備事業（公共）

農山村振興課
農地整備課

農業の生産基盤の強化や農村地域の安全・安心の確保を図るため、ほ場整備や農業水利施設の整備等を実施する。

1 主な事業内容

(1) 経営体育成基盤整備事業

農業生産の効率化・複合化に不可欠な水田の大区画化・汎用化を図るため、区画整理を行うとともに、暗渠排水、用排水路、農道等を整備する。

- ・ 実施地区 大台地区（大仙市）ほか6地区
- ・ 予算額 808,112千円

(2) ため池等整備事業

農地等への災害を未然に防止するため、ため池や頭首工、用排水路、排水機の改修・補強等を実施する。

- ・ 実施地区 能代小繋沢地区（能代市）ほか1地区
- ・ 予算額 52,000千円

(3) 水利施設整備事業（基幹水利施設ストックマネジメント事業）

老朽化した農業用排水施設の長寿命化を図るため、補修・更新等を実施する。

- ・ 実施地区 織埋地区（大仙市）ほか2地区
- ・ 予算額 50,000千円

2 事業主体 県

3 予算額

9 3 2, 9 1 2 千円

分担金及び負担金	9 1, 3 8 1 千円
国庫支出金	5 7 6, 3 2 0 千円
諸収入	3, 6 8 0 千円
県債	2 3 5, 2 0 0 千円
一般財源	2 6, 3 3 1 千円

【参考】農業農村整備事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1)経営体育成基盤整備事業	7, 208, 536	808, 112	8, 016, 648
(2)ため池等整備事業	3, 517, 566	52, 000	3, 569, 566
(3)水利施設整備事業	2, 583, 342	50, 000	2, 633, 342
その他	2, 575, 219	22, 800	2, 598, 019
計	15, 884, 663	932, 912	16, 817, 575

10 秋田版次世代型漁業構築事業

水産漁港課

海洋環境の変化に伴う魚種や漁場の変化に適応できる持続可能な漁業を確立するため、漁法の複合化や転換及び新漁法の導入を推進する。

1 事業内容

(1) 次世代型漁業転換推進事業

(当初予算分)

(2) 新たな漁法トライアル事業（新規）

(6月補正分)

収益性の高い魚種を効率的に漁獲できる新たな漁法の導入に向け、試験操業を実施する。

- ・ 委託内容 新漁法試験
- ・ 委託先 秋田県漁業協同組合

2 事業主体

(2)：県

3 予算額

1, 500 千円 (国庫支出金 1, 500 千円)

(旅費、需用費 114 千円
委託料 1, 386 千円)

4 事業年度

令和6～10年度



〔カゴ漁法（キジハタ）〕

【参考】 秋田版次世代型漁業構築事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1) 次世代型漁業転換推進事業	2,500	-	2,500
(2) 新たな漁法トライアル事業	-	1,500	1,500
計	2,500	1,500	4,000

11 内水面水産業振興事業

水産漁港課

内水面漁業の振興を図るため、外来魚やカワウの被害対策を実施するほか、種苗生産体制の再構築や遊漁情報の発信強化、八郎湖のシジミ増殖に向けた可能性調査等を行う。

1 事業内容

(1) 内水面水産資源害敵対策事業

内水面漁協が実施する外来魚駆除調査に対して技術的支援を行うほか、カワウの食性解析調査や外来魚影響調査を実施する。

(2) 湧き上がれ！内水面漁業活性化事業

内水面漁協や養殖業者等と連携し、種苗生産体制の再構築等に向けた検討を行うほか、漁協等が実施する遊漁啓発イベント等に対して支援する。

- ・ 助成対象 遊漁啓発イベントの開催及び漁場再生調査等の実施に係る経費
- ・ 補助率 1／2

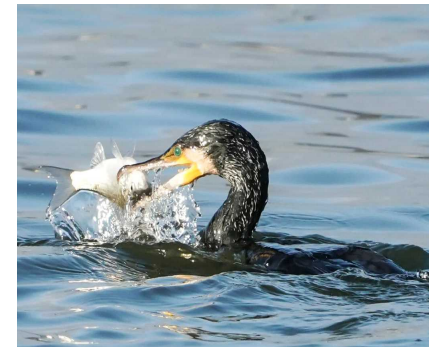
(3) シジミ増殖可能性検討事業（新規）

八郎湖におけるシジミ増殖の可能性を検討するため、生息実態調査や繁殖飼育試験を実施する。

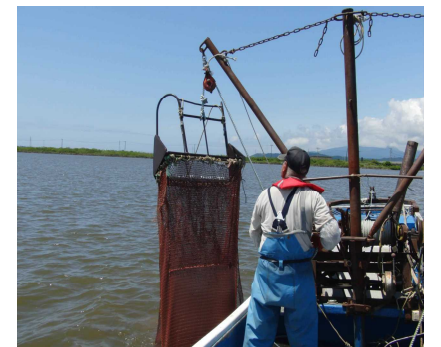
2 事業主体

(1)、(3)：県

(2)：内水面漁業協同組合等



〔魚を捕食するカワウ〕



〔貝けた網調査の様子〕

3 予算額

6, 0 1 6 千円

〔 国庫支出金	5 6 0 千円
一般財源	5, 4 5 6 千円

(1) : 3, 2 5 6 千円

〔 旅費、需用費等	4 5 0 千円
委託料	2, 8 0 6 千円

(2) : 2, 1 6 4 千円

〔 報償費、旅費等	4 1 1 千円
委託料	9 9 8 千円
負担金補助及び交付金	7 5 5 千円

(3) : 5 9 6 千円

〔 需用費	3 0 0 千円
使用料及び賃借料	2 9 6 千円

4 事業年度

令和4～8年度

12 “新しい林業” チャレンジ経営体応援事業（新規）

林業木材産業課

林業の就業促進と認知度向上を図るため、働き方改革や就労環境の整備に取り組む林業経営体を支援するとともに、新しい林業を広く普及啓発する。

1 事業内容

(1) “新しい林業” リーダー育成事業

就労環境の改善に向け、林業経営者を対象とした研修会を実施するとともに、チャレンジプランの策定を推進する。

(2) “新しい林業” チャレンジプラン推進事業

チャレンジプランに基づき、林業経営体が実施する就労環境の改善に向けた取組を支援する。

- ・ 助成対象 人材確保ツールの整備に要する経費
労働・就業環境の整備に要する経費
スマート林業の推進に要する経費 等
- ・ 補助率 1／2（上限1,000千円）

(3) “新しい林業” 見える化推進事業

就労環境が整った林業経営体の企業情報等を掲載するポータルサイトの開設や、街中における林業に触れる機会の創出など、新しい林業を普及啓発する取組を支援する。

- ・ 助成対象 “あきた林業ナビ” ポータルサイトの開設に要する経費
“マチナカ” における林業の魅力創出に要する経費
- ・ 補助率 1／2

2 事業主体

(1) : 県

(2) : 林業経営体

(3) : (公財)秋田県林業労働対策基金、業界団体

3 予算額

14,663千円

〔 国庫支出金	6,500千円
繰入金：森林環境譲与税基金	8,163千円

(1) : 1,663千円

〔 報償費	675千円
旅費	817千円
使用料及び賃借料等	171千円

(2) : 10,000千円

〔 負担金補助及び交付金	10,000千円
--------------	----------

(3) : 3,000千円

〔 負担金補助及び交付金	3,000千円
--------------	---------

4 事業年度

令和7～9年度

13 あきた材販売促進事業

林業木材産業課

県産材の利用を促進するため、県内外の住宅や海外市場への販路拡大を図るほか、住宅以外の建築物の木造・木質化に取り組む建築士等の人材を育成する。

1 事業内容

- (1) あきた材ブランド発信事業
- (2) あきた材住宅販路強化事業
- (3) あきた材輸出販路強化事業
- (4) あきた木造・木質化建築物普及促進事業

ア あきた木造建築人材育成事業

イ 非住宅・中高層建築物あきた材利用モデル施設整備事業（新規）

首都圏であきた材を使用した非住宅建築物等の整備を支援する。

- ・ 対 象 者 あきた材サポーター登録を行った県外建築主
- ・ 助成対象 非住宅建築物等への県産材利用
- ・ 補 助 率 定額（2,500千円／件）

（当初予算分）

（6月補正分）



〔ホテルでの
活用イメージ〕

2 事業主体

(4)のイ：県外建築主

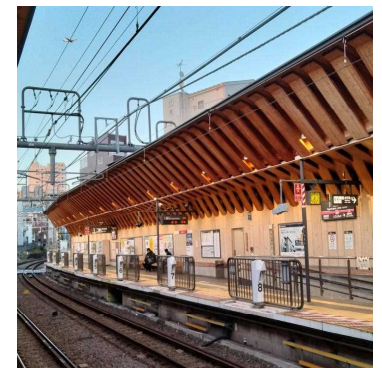
3 予算額

2,500千円 （繰入金：森林環境譲与税基金 2,500千円）

（負担金補助及び交付金 2,500千円）

4 事業年度

令和6～8年度



〔駅舎での
活用イメージ〕

【参考】あきた材販売促進事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1)あきた材ブランド発信事業	6,963	-	6,963
(2)あきた材住宅販路強化事業	65,763	-	65,763
(3)あきた材輸出販路強化事業	9,049	-	9,049
(4)あきた木造・木質化建築物普及促進事業	4,087	2,500	6,587
計	85,862	2,500	88,362

14 カーボンニュートラルに挑戦する再造林拡大事業

森林資源造成課

将来にわたり森林のCO₂吸収量を確保し、資源の循環利用を確立するため、再造林拡大の取組を総合的に実施する。

1 事業内容

- (1) 造林地集積促進事業
- (2) 造林マイスター育成事業
- (3) 先進的造林技術推進事業
- (4) あきたの森林若返り普及促進事業
- (5) 再造林優良種苗確保事業

(当初予算分)

優良種苗を安定的に供給するため、採種園の造成やコンテナ苗の生産に必要な施設整備を支援する。

ア 多様化樹種種苗生産事業（カラマツ採種園）

(当初予算分)

イ 次世代林業種苗生産事業

(ア) 県

- ・ 実施内容 スギエリートツリーミニチュア採種園の造成

(イ) 民間事業者

- ・ 助成対象 スギエリートツリー閉鎖型採種園（1者）
- ・ 補助率 定額

(6月補正分)

ウ コンテナ苗生産基盤施設等整備事業

- ・ 助成対象 コンテナ苗生産施設（4者）
- ・ 補助率 1／2

2 事業主体

(5)のイ：県、民間事業者

(5)のウ：苗木生産者

3 予算額
103,800千円 (国庫支出金 103,800千円)

(委託料 10,510千円
負担金補助及び交付金 93,290千円)

4 事業年度
令和4～7年度



〔ミニチュア採種園〕



〔閉鎖型採種園〕



〔コンテナ苗生産施設〕

【参考】カーボンニュートラルに挑戦する再造林拡大事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1) 造林地集積促進事業	110,000	-	110,000
(2) 造林マイスター育成事業	300	-	300
(3) 先進的造林技術推進事業	5,093	-	5,093
(4) あきたの森林若返り普及促進事業	2,426	-	2,426
(5) 再造林優良種苗確保事業	8,026	103,800	111,826
計	125,845	103,800	229,645

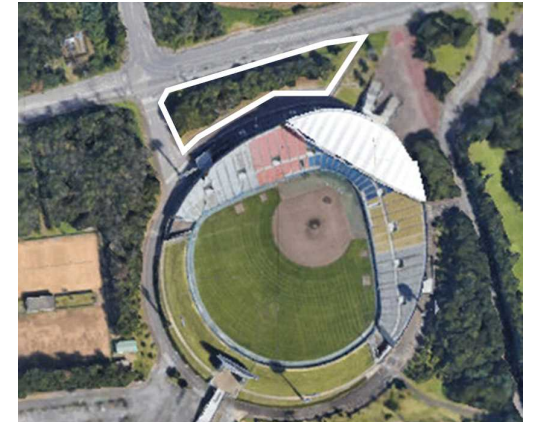
15 森林保全・再生事業（新規）

森林環境保全課

森林の再生及び保全を図るため、企業版ふるさと納税を活用し、スポーツ文化関連エリアの無立木地に植栽等を行う。

- 1 事業内容
植栽、調査・測量等
- 2 事業主体
県
- 3 予算額
16,000千円 （繰入金：水と緑の森づくり基金 16,000千円）

旅費、需用費	909千円
委託料	15,091千円
- 4 事業年度
令和7年度～



〔 R7事業箇所
(こまちスタジアム) 〕

【参考】事業全体計画

事業種	R 7		R 8		R 9以降	
	事業量 (ha)	事業費 (千円)	事業量 (ha)	事業費 (千円)	事業量 (ha)	事業費 (千円)
植栽	0.3	7,000	1.5	30,000	未定	未定
保育			0.3	120	8.7	3,480
調査・測量等	一式	9,000	一式	9,000	未定	未定
計		16,000		39,120		124,880

※R7こまちスタジアム北側、R8由利本荘市旧花立グラウンド、R9以降は調整中

16 森林病虫害等防除対策事業

森林環境保全課

松くい虫被害及びナラ枯れ被害の拡大・まん延を防止し、防災機能や保健休養機能など森林の多面的機能の維持増進を図るため、松くい虫被害先端地域や多面的機能の高い松林及び守るべきナラ林での伐倒駆除等を実施する。

1 事業内容

- | | | |
|-------------------------|---|---------|
| (1) 松くい虫被害先端地域特別対策事業 | } | (当初予算分) |
| (2) 松くい虫防除対策事業 (国庫補助事業) | | |
| (3) 松くい虫防除対策事業 (県単事業) | | |
| (4) ナラ枯れ予防対策事業 | | |

(5) 海岸松林ゾーニング事業 (新規)

(6月補正分)

海岸松林を効率的に防除するため、松林の保全区域選定に向けた調査やゾーニングを行い、区域に応じた新たな整備方針を策定する。

- ・ 実施内容 海岸松林の現況調査、風況調査、衛星画像解析等

2 事業主体

県

3 予算額

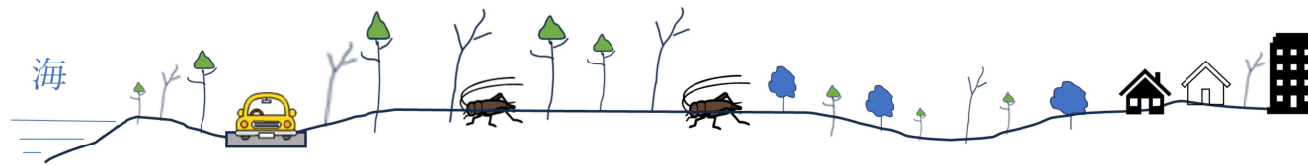
15,060千円 (一般財源 15,060千円)

(旅費、需用費 100千円
委託料 14,960千円)

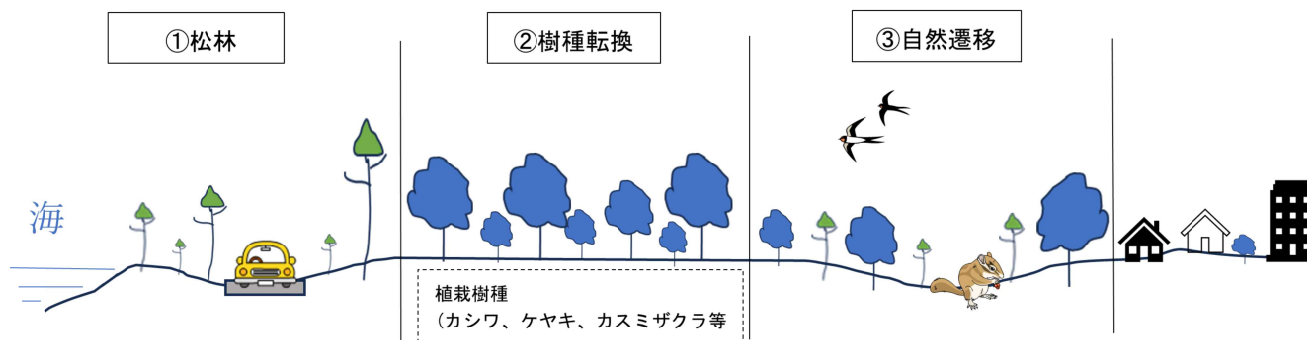
4 事業年度

昭和57年度～

【現 状】



【ゾーニング後のイメージ】



【参考】 森林病虫害等防除対策事業の予算概要

(単位：千円)

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
(1) 松くい虫被害先端地域特別対策事業	155,363	-	155,363
(2) 松くい虫防除対策事業 (国庫補助事業)	137,506	-	137,506
(3) 松くい虫防除対策事業 (県単事業)	21,207	-	21,207
(4) ナラ枯れ予防対策事業	12,276	-	12,276
(5) 海岸松林ゾーニング事業	-	15,060	15,060
計	326,352	15,060	341,412

17 林内路網整備DX推進事業（新規）

森林環境保全課

森林整備の更なる推進や木材生産の安定化を図るため、林内路網や森林の標高及び傾斜等のデジタル化した情報を森林GISと連携し、スギ生育適地に限定した「新たな林道整備計画」を策定する。

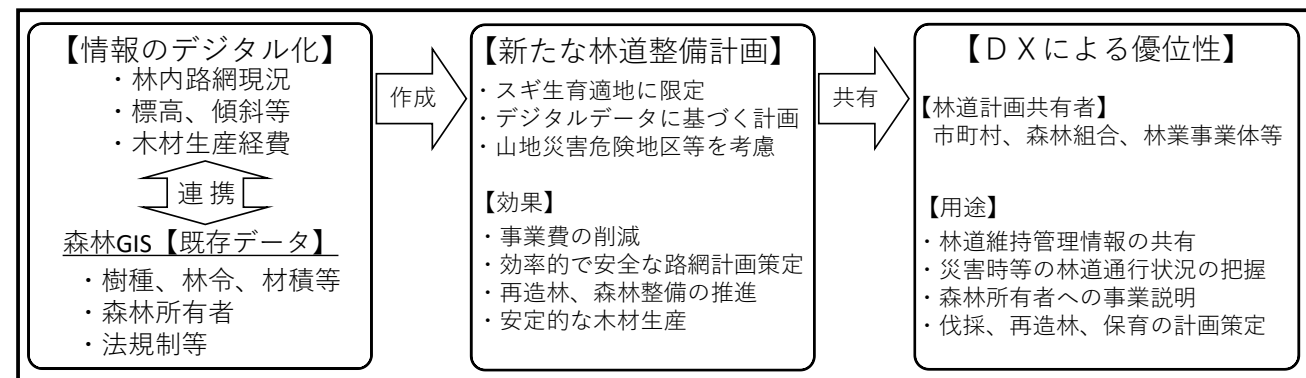
1 事業内容
路網状況調査、生育適地調査、木材生産経費調査

2 事業主体
県

3 予算額
21,000千円

（国庫支出金	10,500千円）	
繰入金：森林環境譲与税基金	10,500千円）	
（委託料		21,000千円）

4 事業年度
令和7～9年度



〔DX推進に向けた事業イメージ〕